

挟まれ死亡

手抜き作業・不安全作業は、絶対に行わない

ちょっとした油断が、大きな事故につながる

慣れてきた時ほど慎重に！

慣れてきた時ほど、流れ作業におちいりやすくなります

ベルトコンベアに挟まれ 男性作業員死亡

砕石工場で砂を取り除く作業中
ローラー巻き込まれたか

2026/9/8(火) 18:21

7日午前11時半ごろ、広島県の砕石工場で「作業員がベルトコンベアに挟まれた。呼びかけに反応がない」と通報がありました。

消防によりますと、作業していたのは20代の男性とみられ、現場で死亡が確認されました。

男性は当時、ベルトコンベアの近くで、堆積した砂などをシャベルを使って取り除く作業をしていました。

この作業中に何らかの原因でベルトコンベアのローラーに巻き込まれたとみられています。

ベルトコンベアは、採掘した岩石を山から運ぶためのもので、数十メートルの長さがあったということです。

男性は当時1人で作業し、近くに人はいなかったとみられています。